

2010年度 第1回 理事会 報告概要

日時；2010年5月15日(日) 16:40~17:50

会場；岡山市岡山口イ্যালホテル

協議事項

1. 入退会者承認

入会者30名、退会者49名(即時退会者11名、年度末退会者28名)の報告があり承認された。

3月31日現在の会員数は867名(賛助会員(20)を含む)である。

2. 総会議事(第1号議案~第4号議案)

総会報告概要と重複するので省略。

3. IFSW資料の翻訳・出版・寄附金の受入について

国際委員会委員の方々が翻訳したIFSWのポリシーペーパー(15編)の出版ならび寄附金の受入れ至った経緯の説明があり、2000部の製本を会員並びに福祉関係団体への寄贈を行う計画であること、特に寄附金取得について、高瀬理事夫妻のご尽力、川西理事からのアドバイスに負うところが大きく感謝の意が示された。なお、出版は8月予定。

4. ソーシャルワーカーの概念(案)について

ソーシャルワーカーの概念を「ソーシャルワーク実践を行う者、研究する者で倫理綱領を共有する者」とする旨の説明があり、更に継続して検討していく事が確認された。

5. 協会活性化検討委員会の設置とその活動について

2010年1月の理事会決議に従いNPO法人としてのあり方を検討するため、本委員会の設置された趣旨ならびに委員構成、検討スケジュールについて説明。2011年1月に「まとめ」を行うため積極的検討を行う。第1回：4月17日常任理事会開催時、第2回5月16日岡山大会2日目に委員会開催を行うこととされた。

6. 役員選任・退任について

愛知ソーシャルワーク協会が解散されたことから、当該協会選出理事は今期(2011年6月30日)まで引き続き理事在籍。岐阜支部選出理事から体調不良により理事辞任の申し出に対し、支部活動の現状報告並びに新理事選出を願うことが了承された。

7. 2011年IFSW(AP)/IASW(APAWE)合同会議(APC21会議)日本開催に対する対応について

昨年のニュージーランドでのアジア太平洋地域(IF/IA)合同会議で2011年に日本で開催することが決定。その開催に向けて組織体制の決定、役割、テーマの決定等の会議が行われている。実行委員長に大橋謙策氏他3名の副委員長(各種委員会委員長兼務)が選出され、総務委員会の中の式典委員長に鈴木会長が任命されたこと、開催期日を7月15日~18日に、会場を、早稲田大学国際会議場(井深ホール)を予定していること、資金として、各団体は200万円拠出、JASWは100万円を期待されていること、JASW資金拠出につき会員各位から1口5000円の寄附(200名予定)を募ることが提案され了承された。

8. その他

2011年度年次総会開催地決定：京都大会開催要項素案

要綱素案の説明が行われ、開催時期は2011年5月14日(土)～15日(日)京都テルサ(仮予約済) 主要テーマを「ジェネラリスト・ソーシャルワークの課題」とされた。また、福祉史跡・事跡をめぐる旅6コースの紹介があり、更に理事会・各種委員会等の開催日・時間配分、参加費等を検討することとされた。

報告事項

1. 会員現況報告

協議事項1, にて報告済み。

2. 社会福祉専門職団体協議会(社専協) 報告概要

- ・ 6月14 - 16日開催されるIFSW香港会議に30名のツアーを結成。
ブースにて、2011年度アジア太平洋地域IF/IA合同日本会議(APC21会議)の紹介展示、社専協4団体の紹介パンフレット配布・各団体ポスター展示にてPRを行う。
社専協主催ワークショップ(災害管理とソーシャルワーク)が6月11日14:00 15:45まで開催。
- ・ ソーシャルワーカーデー(7月19日祝・海の日)の社専協側の取組(福祉なんでも相談、全国地方統一行動(約10県)の開催)。
- ・ APC21会議への参画

3. ソーシャルケアサービス従事者研究協議会報告

- ・ 賀詞交歓会報告)(1月31日)
- ・ 第2回ソーシャルワーカーデー(7月19日祝・海の日)開催要綱案
中央集会・シンポジウム(文京学院大学「仁愛ほーる」)。シンボルマーク・ロゴの公募(HPで紹介中)。福祉系各大学で、オープンキャンパス開催。社専協側の取組(福祉なんでも相談、全国地方統一行動(約10県)の開催)、ポスター作成。寄附金公募(1口2000円)。